

きたえ やりぬき まなびあう

学校だより 令和5年10月18日 基山町立若基小学校 校長 末安 殉治

~共に高め合い笑顔あふれる学校~





一人一人が輝け 若基っ子

「一人一人が輝け 若基っ子」

子供たちが考えた運動会のスローガンです。子供たちは、連日、表現(ダンス)、団体競技、応援合戦などの練習を行っています。その中でも、応援合戦は、6年生の応援団長を中心に子供たちが主体的にアイデアを出して、内容を決めています。また、6年生と5年生の応援団が、1~4年生の指導も行っています。出来映えも大切ですが、それ以上に運動会を自分たちの力で作り上げていくことがとても大切です。作り上げていく過程の中で、子供たちが経験する成功や失敗が、今後の子供たちの財産となります。

朝晩涼しくなり、運動をするには絶好の気候になってきました。今年度は、4年ぶりに制限をしない運動会になります。 保護者様のみならず、地域の方にも観覧していただけます。多数の来校をお待ちしております。一般の方の駐車場は設けていませんので、徒歩または自転車での来校をお願いします。

演舞指導

5・6年生は、毎年、福永真理子先生を講師にお迎えし、 演舞を指導していただいています。福永真理子先生は、き やま創作劇の演出を始め、多方面で活躍されている方で す。今年も白村江の戦いを題材とした演舞を指導していた だきました。毎年感じるのですが、専門家の指導は、ひと 味もふた味も違います。

今年は、運動会で披露することとなりましたので、どんな 演舞になるのか乞うご期待です。

科学教室3年

9月25日、佐賀大学の嬉正勝先生をお招きして、「科学教室」を開催しました。対象は、3年生。「昆虫博士になろう」という授業で、実際に生きたコオロギや脱皮したコオロギの抜け殻を持ってきていただき、それを観察しながら昆虫について学びました。理科で昆虫の勉強をした後でしたが、専門家の話は興味深いものでした。私も生まれて初めて、コオロギの抜け殻を見て、知的好奇心がくすぐられました。









